

農業クラブ意見発表 I 類全国大会へ

8月20日（木）、21日（金）に福島市で行われた日本学校農業クラブ東北連盟大会で緑地環境科2年工藤耀太さんが意見発表会の分野 I 類（農業生産や経営に関する発表）で最優秀賞を受賞し、全国大会への出場を決めました。

苗木生産の重要性和魅力を伝えるため、5月から発表原稿と向き合い、毎日発表練習に励んでいました。意見発表としては、秋田県から12年ぶりの全国大会出場になります。全国の農業高校生に自分の思いを伝えてほしいと思います。



農業クラブ 夏季研修会を開催

8月3日（月）、4日（火）にあきた白神体験センターで標記研修会が行われ、県内の農業科を設置する6校から約30名の農業クラブ員が参加しました。

シーカヤック等レクリエーションで親睦を深めた後、「地域での活動や交流」「農業クラブ活動の魅力」「農業のイメージアップ」の3テーマについて意見交換と発表を行いました。他校の取り組みを知ることで、自分たちの活動を見つめ直す機会になったと思います。この活動で得たものを学校に持ち帰り、秋田県農業クラブ活動をより一層活性化させてほしいと思います。



全国大会は10月21日（水）、22日（木）、徳島県阿南市で開催されます

FFJ公式マスコットの「のうくっく」です！



秋田が好きだ！キャンペーン

秋田魁新報社が展開する「秋田が好きだ！」キャンペーンで本校生徒が北秋田市の農場や阿仁合駅を取材しました。農業の魅力だけでなく、地域の魅力発信にも力を入れていきます。
※記事は10月17日（土）に掲載されます。



～活動紹介～ 地域の農場・牧場で農作業体験！ 向黒沢ファーム 松尾牧場

本校では、地域振興局と連携し、アグリセミナーやインターンシップを通して、普段の実習だけでなく実際の農場・牧場で作業を行う機会を設けています。この夏は向黒沢ファームさんと松尾牧場さんに出向き、ネギの収穫やウシ・ウマの世話を体験しました。

実際に農業の現場に立ち、農業の仕事のやりがいや大変さを実感する機会となり、同時に自身の進路を考えるきっかけにもなったと思います。

今後も地域との繋がりを大切にしながら、実践的な学びを通して農業への理解を深めていきます。

写真 右上：ネギの収穫
右下：ウマへの餌やり
左下：ウシへの餌やり

